

会議の概要

	<p>1 開 会 傍聴者の確認、交代委員の紹介（2名）、欠席および代理出席の紹介 —鹿嶽教育長 挨拶—</p> <p>2 第1回部会グループ協議の概要・別紙1 —事務局より資料に基づき説明—</p> <p>3 今までの地域協議会・部会で出された主な課題について・別紙2 —事務局より資料に基づき説明—</p>
委 員	本日欠席の委員より前回までの会についてのメッセージを預かっているので、読ませていただきたい。
メッセージ内容	<p>8月4日八景中学校長の話、やらせはよくない。時間の無駄。悪い印象。中学校の通学のリスクは、今さらのことではなく、今まで教育委員会が生徒のことを真剣に考えていたなら、もっと以前に対応ができたはず。また、今回の目的は、上野台中の生徒の減少により今後の教育環境に問題が出てくる可能性があるための再編計画であるはず。教育委員会が身内の校長を利用し、推進するための理由付けをすることはみっともない。教育委員会や学校のための再編ではなく、主役は、上野台中・八景中の生徒であり、これから何十年も時代を背負うことになるための重要な中学校教育の環境を整えることが目的である。</p> <p>4 保護者グループと地域グループに分かれての協議 —グループ協議の方法等について事務局より説明—</p> <p style="text-align: center;">【保護者グループ・地域グループに分かれて協議】</p> <p>5 グループで協議された内容について報告・共有・まとめ —保護者グループ・地域グループの各記録者より報告。ホワイトボード内容は別紙のとおり—</p>
保護者グループ記録者	「学校の再編に伴う課題について」をテーマに協議を行った。委員のみなさんからは、主な意見として「2校を統合するという行政案に沿って前向きに考えていきたい。その中で、具体的な課題についてその方策を検討していきたい」「上野台中・八景中の統合案は、2校にとってプラスである。今回の再編案は、上野台中の課題を解決するためだけのものではない。八景中にも様々な課題があり、それを解決する方策として行政案が良い」「一定の規模を確保することで、教職員数が確保できる。そのことが子どもたちの教育の充実に大きく貢献する」「できるだけ早い時期に再編を具体化させてほしい。そのことが、2校の子どもたちのためになる」など

	<p>が出され、いずれも行政案に前向きな意見をいただいた。</p> <p>質問として「行政案についての上野台中校区の意見はどうか」「合意形成から統合までのスケジュールはどうか」「行政案以外の再編案についての上野台中校区の意見はどうか」「幼稚園・小学校の再編の協議についてはどうか」などが出された。</p> <p>今後の進め方として、「これまでの2回の部会は八景中の委員だけで話し合いをしているので、上野台中の委員の考えを知るためにも、時期を見て2校の委員が合同で協議をする必要があるのではないか。それまでに、八景中の地域と保護者とで一定のまとめをする時間もとるべきである」というご意見もいただいた。</p>
<p>地域グループ 記録者</p>	<p>「懸念する課題」として大きく2つの課題について意見をいただいた。1つ目は「場所」、2つ目は「通学手段」についてである。</p> <p>まず「場所」について、小学校区ごとに意見をいただいた。三田小校区からは「行政案で進めるのが良いと思う」、三輪小校区からは「桑原・山田など、かなり遠方から通学している生徒がいる。これ以上通学負担がかからないように、新設校の場所のある程度の見通しがほしい。それがないと、なかなか賛否は示しにくい」「八景中校区の中心部より上野台中寄りの場所がよいのではないか」「八景中の生徒がバス通学をしなければいけない場所だと、行政の財政負担も増えることから望ましくないのではないか。徒歩・自転車で通学できる場所に作ったらよいのではないか」、松が丘小校区からは「現在、八景中までかなり遠距離を通学しているので、今よりも近くなるのであれば問題ない。遠距離を通学する生徒の負担軽減となるようなケアが必要である。」「自転車通学路の安全整備をしっかりとしてほしい。特に国道176号線を安全に渡れるようにしてほしい」などの意見をいただいた。</p> <p>次に「通学手段」としては、「通学バスと路線バスのどちらがメインになるのか」という質問があり、事務局から「路線バスの活用をメインに事業者との協議をしていきたい。スクールバスをメインにすると、路線バスが減便またはなくなる可能性がある」という説明をさせていただいた。「生徒が不便とならないようなルート設定が必須である。現在、母子から三田駅まではバスで約50分かかる。自宅から母子のバス停までの時間を加えると、通学時間が1時間を超えるケースもあるのではないか」と生徒の負担を心配する声もあった。</p> <p>次回以降の会の進め方として、「今は保護者と地域が分かれて協議しているが、今後合同で話し合いをする場があればよいのではないか」という意見をいただいた。</p>
	<p>6 今後のスケジュールについて —【次第】の記載に基づき、提案し、了承—</p>
<p>委員</p>	<p>「次回は11～12月に開催」とあるが、10月は開催しないということか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今のところ11～12月に開催を予定している。日程については、調整し改めて連絡させていただく。</p>

7 閉 会

—松下学校教育部長 挨拶—